

## 2018年度 第1回日本社会福祉学会関東地域部会運営委員会議事録

日時：2018年6月4日（月）18:30～19:50

於：駒澤大学 本部棟5階 第2会議室

出席者：（敬称略）：■出席、□欠席

■荒井浩道 ■高山直樹 ■久保美紀 □稲垣美加子 ■岡田哲郎 □岡部卓  
■小野孝嘉 □北本佳子 ■佐藤信人 □眞保智子 ■沈潔 ■田嶋英行 ■豊田宗裕  
■成田すみれ □贄川信幸 ■西田恵子 ■山口麻衣 □山田知子 □六波羅詩朗  
■渡邊浩文 ■耕田昭子（事務局） ■西澤まゆみ（事務局）

### 報告

#### 1) 2017年度関東部会研究大会について

日時：2018年3月4日（日）

テーマ：「働くことへの支援とその担い手の多様性を問う」

会場：明治学院大学白金キャンパス

参加者数：約110名

### 大会プログラム

#### ①オープニング・ワークショップ（9:30～10:30）

「ここが知りたいつながりたい！研究活動」

- ・テーマ別ディスカッション6グループ 参加者25名
- リアクションペーパーはニュースレターに掲載予定

#### ②自由研究報告（10:45～12:25）

- ・20報告中、2名は北海道ブロック所属。
- ・報告20分、質疑応答10分。

### 昼食休憩：運営委員会開催

#### ③記念講演（13:25～13:50）

2017年度日本社会福祉学会奨励賞受賞者

鈴木 浩之氏（神奈川県中央児童相談所 虐待対策支援課）

「子ども虐待に伴う不本意な一時保護を経験した保護者の「折り合い」プロセスと構造—子ども虐待ケースワークにおける「協働」関係の構築」

#### ④基調講演（14:00～14:50）

米澤 旦氏（明治学院大学）

「組織論の観点から社会サービス供給組織と働くことへの支援を考える」

### ⑤シンポジウム (15:00~17:00)

- ・テーマ「働くことへの支援とその担い手の多様性を問う」

シンポジスト：

米澤 旦氏 (明治学院大学)

村田 文世氏 (日本社会事業大学)

平田 智子氏 (特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば)

コメンテーター：金井 郁氏 (埼玉大学：非会員)

コーディネーター：金 成垣氏 (明治学院大学 現：東京大学)

### ⑥総会・関東部会研究大会奨励賞授与式 (17:00~17:30)

関東部会研究大会奨励賞受賞者：該当者なし

### ⑦懇親会 (17:45~)

#### 2) 各部会の事業計画

##### 運営委員会

年4回(6月、9月、11月、3月)開催。広報委員会、編集委員会、大会担当委員会、その他で組織され活動していく。

##### 機関誌『社会福祉学評論』

電子ジャーナルのみ。年4回締め切り(6月、9月、12月、3月、それぞれ末日)。

2017年度トータル投稿数：15本。2017年度に掲載可となった投稿：7本。

#### 広報活動

##### ○ホームページ

- ・『社会福祉学評論』公開
- ・研究大会抄録HP公開(大会当日は冊子提供)
- ・ニュースレター：年1回発行
- ・各大学での講演会や講座の情報

##### ○メールマガジン

- ・12月15日：大会の案内、自由研究報告エントリーの案内
- ・2月26日：プログラム完成、参加呼びかけ

##### ○ニュースレター

- ・紙媒体で関東部会会員(1800名)に発送

#### 3) 2018年度事業計画

- ・他地域ブロックとの交流促進方法の検討

#### 4) 2017年度決算書

- ・繰越金は懇親会・編集に充当する

- ・『機関誌』投稿数により委託費は増減する
- ・研究大会の旅費、非会員への講演依頼などが必要となる

## その他

- ・2017年度事業報告（2017年4月～2018年3月）
- ・2018年度事業計画（2018年4月～2019年3月）

## 議題

### 1) 2018年度の運営委員、監事、経理担当者、その他役割分担（敬称略）

理事 荒井浩道（駒澤大学）

監事 高山直樹（東洋大学）

経理担当 久保美紀（明治学院大学）

運営委員 岡留萌子（駒澤大学）

HP担当 岡部卓（首都大学東京）

メールマガジン・ニュースレター担当 稲垣美加子（淑徳大学）

事務局 西澤まゆみ（駒澤大学）

## 新任

室田信一 → 編集担当 岡部卓（首都大学東京）

林浩康 → 大会担当委員 沈潔（日本女子大学）

保正友子 → 大会担当委員 成田すみれ（日本社会福祉士会）

岡田哲郎 → 編集委員 西田恵子（立教大学）

## 退任

大島巖（日本社会事業大学）

今泉礼右（日本大学）

金成垣（明治学院大学）

小林理（東海大学）

菱沼幹男（日本社会事業大学）

### 2) 編集委員の業務（編集は全員体制で行う）

- ・査読委員を3名推薦する
- ・評価が分かれた際、第3査読を行う
- ・掲載可になった際の最終点検を行う
- ・4回ある締め切りのうち、各期の編集担当委員を決める責任者となる

### 3) 大会担当の業務

- ・会議開催（テーマの決定）
- ・受付
- ・シンポジスト候補の草案

- ・ 9 月：運営委員会でテーマを提案する
- ・ 11 月：自由研究報告の手続き
- ・ 1 月：エントリー者が送付するレジュメの点検
- ・ 2 月：大会プログラムの構成、奨励賞の担当
- ・ 座長は運営委員の先生方が行う

#### 4) 2018 年度関東部会研究大会

3 月 9 日または 3 月 10 日 (於 駒澤大学)

#### 5) 教場の確保について

総会：1 教場 (200 人収容)

シンポジウム：1 教場

分科会 (ただし、報告者数による)：6 教場

運営委員会開催：1 教場

シンポジスト・講演者打ち合わせ：10 教場

#### 6) 奨励賞について

若手の定義／共同研究者問題 — 基準が不明確で該当者なし 要綱の作成が必要 —

#### 7) 『社会福祉学評論』

2017 年 6 月末締め切り 投稿数 4 本

2017 年 9 月末締め切り 投稿数 3 本

2017 年 12 月末締め切り 投稿数 3 本

2018 年 3 月末締め切り 投稿数 5 本

#### 8) 今後の委員会予定

○第 2 回運営委員会

・ 第 1 候補日 9 月 3 日

・ 第 2 候補日 9 月 11 日

○第 3 回運営委員会 (例年 11 月)

○第 4 回運営委員会 (研究大会時)

○第 1 回大会担当者会議 7 月 2 日 (18 時 30 分～ 駒澤大学 大学会館 246 7 階第 1 会議室)

○第 2 回大会担当者会議 (例年 2 月)

記録：事務局